

平成28年度 須賀川市立白方小学校 学校関係者評価

結果のまとめ

評価の結果は、4段階で評価いただいたものを◎＝4点、○＝3点、△＝2点、×＝1点と換算して平均を算出（小数第2位を四捨五入）したものです。従って、満点は4.0となります。

1 本校は、教育目標に「心身ともに健康で、総合的な学習を身に付けた白方の子どもの育成」を掲げ、次の「めざす子ども像」の実現に向けて、教育活動に取り組んでいます。

これらにつきまして、本校児童は、どの程度身につけているとお考えですか。あてはまるところに○をつけてください。

◎できている ○だいたいできている △少しできている ×全くできていない

めざす子ども像	評価結果 (平均)
ア すすんで学習する子ども（確かな学力が身につけている）	3.3
イ 思いやりのある子ども（豊かな心が育っている）	3.8
ウ 明るく元気でたくましい子ども（健やかな体をつくるために努力している）	3.8

2 次の事項につきまして、あてはまるとお考えのらんに○をつけてください。

◎あてはまる ○ほぼあてはまる △少しあてはまる ×全くあてはまらない

	質 問 事 項	評価結果（平均）
1	子どもたちは、明るく生き生きと、楽しく学校へ行っている。	3.8
2	学校は、教育方針や日々の児童の様子等について、わかりやすく伝えている。	4.0
3	学校は、保護者や地域住民が学校を参観できる機会を、十分に設けている。	3.8
4	学校は、岩瀬中学校区での小中一貫教育を推進するとともに、その内容を家庭や保護者に十分に知らせている。	4.0
5	学校は、安全管理に留意し、児童の事故防止に努めている。	3.8
6	学校は、児童が自分の体や命を守る力を育てている。	3.5
7	学校は、児童の体力や運動能力が向上するよう努めている。	4.0
8	学校は、食育や歯の指導など児童の健康への意識が高まるよう努力している。	4.0
9	学校は、温かな人間関係の中で、互いのよさを認めながら思いやりを持って生活できるよう指導している。	3.3
10	学校は、懇談や家庭訪問、電話、連絡帳等で連絡をとり、家庭や保護者と共通理解を図る努力をしている。	3.5
11	学校は、自分で判断し行動できる子どもを育てている。	3.3
12	学校は、楽しくわかりやすい授業を行っている。	3.5
13	学校は、児童に家庭学習の習慣を身につける指導を行っている。	3.3
14	学校は、家庭や学校などで児童が読書に親しむ指導を行っている。	3.3
15	学校は、あいさつや返事、後片付けなど基本的な生活習慣について指導している。	3.5

3 「保護者アンケート」「児童アンケート」「教職員自己評価」の結果を集計したものをお送りいたしました。これをご覧いただいた上で、次の点につきましてご意見をお聞かせください。

(1) 児童や教職員について

- 教職員・児童ともに協力し合ってより良い学校生活を送れるようがんばっていると思う。
- 児童クラブの宿題の時間、早く終わらせたい・考えるのがめんどうだと、プリントを開いてすぐに「わかりません」と言い出す児童が多いため、質問は1回、教科書・ドリル・辞書の活用を促している。特に、文章問題が苦手な様子である。先生方のきめ細やかな指導には感謝している。

(2) 保護者のPTA活動や地域との連携などについて

- 協力的な保護者が多く、PTA活動は活発だと思う。
- 地域との連携も、多くの方を学校に招いて地域の方々と触れ合う時間を設けている方だと思う。
- 保護者の方々の積極的なPTA活動への参加の様子はすばらしいと思う。地域の方々の行事への関わりは、子どもたちにも地域の方々にも良い刺激となり、少なくなった子どもたちを身近に感じられて良いと思う。お互いに支え合っただけの生活であることを、子どもたちも理解できると思う。
- もう少しPTA活動を理解して、役員等への参加を進んでしてくれればと思う。

(3) 開かれた学校づくりについて

- ホームページや学校だよりの発行がひんぱんなので、子どもたちの学校での生活を感じ取ることができ、参考にしていきたい。
- 子どもたちの生き生きとした様子が見られるホームページ、日々の子どもの学校の行事や姿、内容を丁寧に知らせてくれる学校だよりは、保護者の方々にはうれしい情報だと思う。

(4) アンケートの内容から、本校が改善すべき点はどのような点だとお考えでしょうか。

- 読書やあいさつ・返事など基本的な生活習慣をもう少し重点的にきめの細かい指導が必要かなと思う。基本的な生活習慣は、特に勉強・生活の土台となるものだと思うので。  
⇒ 学年に応じて指導内容を設定するとともに、学級の実態等に合わせて、全職員で指導を行ってまいります。
- 少ない児童数だが、知力・体力・家庭環境等の個人差が大きいと感じる。個性を大切に伸ばすことと学力向上・体力向上は、学校と保護者と児童がお互いに理解し合えたらと思う。

(5) その他、本校教育活動の向上に関わることについて、どんなことでもかまいませんので、お聞かせください。

- 児童クラブで毎日お世話になっています。お忙しい先生方と、預かっている児童・保護者の方の情報の共有ができたと思う。
- 両親・家族が仕事をしている家庭の子ども達は、全員ではないが、大なり小なり寂しさを感じている。保護者が忙しくしている分、子どもたちも急がされていて、ゆっくり関わる時間がもてているのか心配になる。
- みんなの理解を求めるのは大変だと思うが、以前行っていた田植え等を復活できれば、自分たちが育て上げたものを祖父母参観での食事等に使えると思う。